

国勢調査 前回より845人減

大石弘秋町長 行政報告

地域活性化交付金

国の「きめ細かな交付金」を財源とする事業費約2億2千万円を補正計上。

生活基盤である町道整備、林業活性化のための林道整備ほか、宝来荘関連施設修繕、土居下町排水設備改修工事、個別受信装置設置工事などを計画。

子宮頸がん等ワクチン接種緊急促進事業

国の臨時特例交付金を活用し、392万7千円補正。子宮頸がんや小児髄膜炎の罹患予防を促進する。

過疎債の有効活用

法改正により、過疎地域の自治体が発行できる過疎債の対象が、投資的事業以外にソフト事業にも対象となり、町産材の家推進事業に充当し、町負担の軽減を図る。

減債基金に2億7千万円を積み立て、将来の公債費の財源確保を図る。



安居溪谷



岩屋川溪谷



中津溪谷

仁淀川町が
誇る

3 溪 谷

国勢調査

17年度と比較すると、845人減少している。
23年度の普通交付税に大きく影響すると予想され、厳しい予算編成を余儀なくされる。

23年度予算編成方針

合併支援措置のある27年度までに、将来を見据えた行財政の構造を構築できるかを、重要課題に位置づけている。

行財政改革はもちろん、事業の集中と選択により、職員一人一人が常にコスト意識を持ち、限られた予算の中で最大の効果が得られるよう取り組む。

23年度の基本方針

「自然と共生した魅力と活力のあるまちづくり」の推進に向け、創意工夫を凝らした予算要求するよう指示している。

ここが聞きたい

Q & A

— 第7回（11月）臨時会 —

議員4名の請求により第7回臨時会（11月9日）が開催された。特別委員会設置、専決処分の報告、2件。

■仁淀川町まちづくり10年構想特別委員会設置

次のとおり仁淀川町まちづくり10年構想について調査を行う。

- 一、調査の項目
公共施設の建設計画
間伐促進
学校再編、統合
その他

二、特別委員会の設置

本調査は、議会委員会条例第6条により、委員6人で構成する「仁淀川町まちづくり10年構想特別委員会」を設置し、これに付託する。

三、調査期限

23年12月定例会まで、閉会中も調査する。

四、理由

合併特例債の期限も残り5年を切り、今後は財政的にも緊迫した、厳しい状況が予測されるなか、将来に向け執行部と連携した「まちづくり」が必要と考えるため。

提出者 橋本眞一
賛成者 西森常晴

問 山口芳正議員

調査項目は町長部局で

もいろいろ考えていると思うが、整合性の心配はないか。

答 提出者 橋本議員

町長部局も考えはあると思うが、この問題は重要であり、議会としての考えをまとめ執行部と連携してやっていきたい。（全員 可決）

■専決処分の報告

契約の目的

別府小屋内運動場改築工事

変更前の金額

1億4279万9160円

変更後の金額

1億4762万8950円

契約の相手方

（株）岸之上工務店

変更年月日

22年10月29日

議会の議決に付さなければならぬ、予定価格5000万円以上の工事請負契約において、500万円以内の変更契約。

問 岡田良成議員

※LED照明だけか。

答 副町長

LED照明施工にあたり、再検討し、約482万円を増額。

問 岡田議員

発注時の金額に基づいて、20パーセント減したものが計上されたのではないかと思うが。

答 副町長



入札残を埋めるのではない。

問 西森（常）議員

この工事の地元業者、地元資材のボリュームはどの位か、資料の提出を。

答 教育長



できるだけ地元ということをやっている。

問 岡田議員

下請け業者がどれだけ入って、どういう仕事をしているか、文書で提出を。

答 教育次長

後ほど資料を提出。地元業者も入札では配慮している。専門的な分野は、地元業者だけではいけない場合もある。

問 西森（常）議員

この工事費の1億4762万の資料の提出を。

答 大野教育長

精算しないとわからないものもあるが、つかめる範囲で。

一 第 8 回 (11月) 臨時会 一

第8回 臨時会 (11月26日) が開催された。
条例改正2件、補正予算1件。

■一般職の職員の給与に関する条例改正

人事院勧告に伴う給与改正で22年4月から、民間給与との格差が生じたままとなるので、その格差相当分を解消するため、22年12月期の期末手当で調整するもの。22年12月期の期末勤勉手当も、支給月数を引き下げるものなど。

問 西森常晴議員
町外から勤務する者へ

のペナルティを決議している。

町外から通っている職員は理由があると思う。それを責めるのではなく、ペナルティを課さねばならない。町外から通う職員は、5級6級には上げない。4級昇給は、状況を見て考えると決断してもらいたい。

答 町長
町外から通勤する職員は、議会からも度々意見

が出ています。

職員の個別面談をし、住民の目線もあり、また議会からも強い要請があると、重々言っている。職員も十分、胸を痛めている。特別な事情もあるが引き続き、町内に居て、町の職員として頑張っていくよう努めたい。
(全員 可決)

■議会議員の議員報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例改正

人事院勧告により職員及び特別職の期末手当の支給率が改定されたことに沿って、議会議員の期末手当を改定するもの。

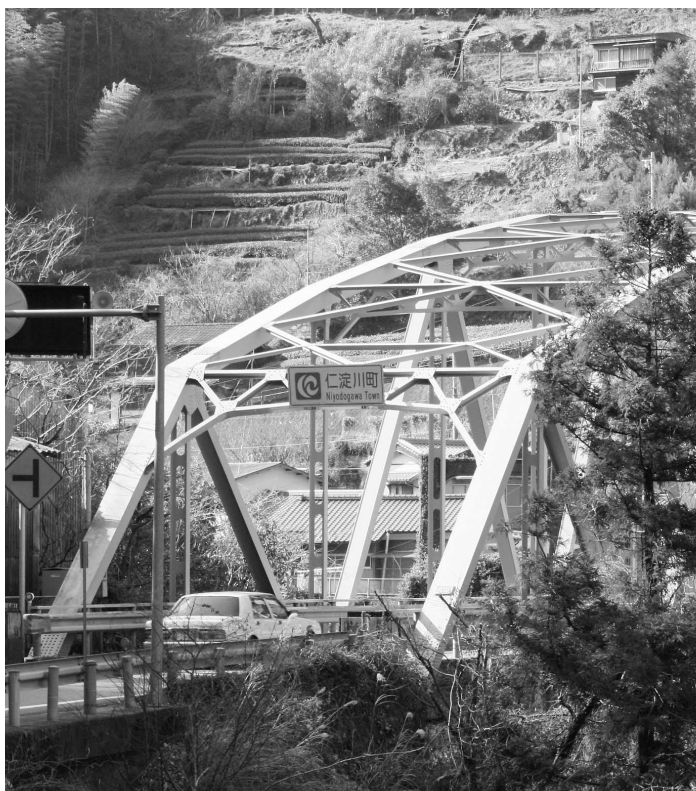
いずれも、施行日は公布の日の属する月の翌月の初日、一部は23年4月1日から
(全員 可決)

■一般会計補正予算(第4号)

2800万3千円を追加し、総額を7億9702万7千円とするもの。
(全員 可決)



別府小 LED照明



寺村橋